

AIを活用した英語学習効率化の実践 ：「AIアウトプットゼミ®」を通じた学習支援の試み

Implementation and Educational Impact of the “Image & Chat AI – Prompt Lecture” Workshop

竹岡 篤志*・塩野入 希実**・大坪 嵩海***

北海道大学工学院・株式会社 Digital Creative Lab.*・北海道大学文学部**・北海道大学理学部***

日本の大学生向け「AIアウトプットゼミ®」は、ChatGPTを活用した英語学習の効果を検証した実践研究である。参加者はAIによる個別フィードバックや対話練習の機会を高く評価し、学習意欲の向上も確認された。しかし、学習習慣の継続やAIへの依存といった課題も明らかになった。本研究は、AI時代の英語教育における新たなモデルを提案し、効率的かつ自律的な学習を促す可能性を示している。

キーワード：生成 AI，英語学習，ChatGPT，大規模言語モデル，自律的学習

1. 研究の背景と目的

1.1. 研究背景

急速なグローバル化に伴い、国際的なビジネスや情報アクセスにおいて英語能力の重要性は高まっている。しかし、日本の英語教育は長年にわたり文法中心であり、実践的なスピーキングやリスニングの機会が不足していることが課題とされてきた。近年、ChatGPTに代表されるAI技術の発展は、個別のフィードバック提供や対話練習の機会創出など、語学学習に新たな可能性をもたらしている。

1.2. 研究目的

本研究は、AI技術を日本の英語教育の課題解決に応用し、学習効率向上に寄与する可能性を実証することを目的とする。具体的には、学生主導型の「AIアウトプットゼミ®」を通じて、AIが大学生の英語学習にどのように活用されうるか、またワークショップ形式でのAI導入が学習者のAIリテラシーと学習意欲にどのような影響を与えるかを検証する。

「AIアウトプットゼミ®」を実施した。ワークショップは、AIの基礎知識から英語学習への具体的な応用方法までを段階的に指導する形式で設計された。主要な使用ツールはChatGPTであり、参加者はスマートフォンやタブレット上で実践的な練習を行った。ワークショップ終了後、無記名式のアンケート調査を実施し、内容理解度、満足度、学習効果、今後の実践意欲などを量的・質的に分析した。



図 1 当日の様子（2024.12.13）

2. 研究方法

大学生16名（アンケート回答8名）を対象に、ChatGPTを用いた英語学習ワークショップ「AIアウ

3. 結果と考察

3.1. ワークショップの有効性

表1の「AIアウトプットゼミを人に薦めたいか」のアンケート結果から、参加者のワークショップ全体への満足度は平均4.5（5段階評価）と非常に高かった。また、「他者との意見交換からの学び」に対しても高い評価が得られ（表2）、学生主導型学習の有効性が示唆された（表2・表3）。参加者は「ChatGPTは英語教師になれること」や「レベル設定やプロンプトで個別学習が可能」といったAIの特性を高く評価した。これは、AIが日本の英語教育の課題であるアウトプット機会の不足を補う有効なツールとなりうることを示している。

表 1 AI アウトプットゼミを人に薦めたいか
（5 段階）

平均値	最頻値	分散
4.5	5	0.5

表1の「AIアウトプットゼミを人に薦めたいか」では、「とてもそう思う」を5、「そう思う」を4、「わからない」を3、「そう思わない」を2、「とても思わない」を1に換算した。

表 2 他者との意見交換からの学び（5 段階）

平均値	最頻値	分散
3.88	4	0.859

表 3 参加者間の横のつながりの強化（5 段階）

平均値	最頻値	分散
4.13	4.5	0.609

3.2. 今後の課題と展望

一方で、参加者からは「モチベーションの維持」や「習慣化」といった、継続的な学習に関する課題も指摘された。また、「AIへの頼りすぎ」に対する懸念も示され、AIを「思考の代替」ではなく「思考の拡張」として活用するためのリテラシー教育の重要性が明らかになった。今後は、学習トラッキング機能やゲーミフィケーション要素の導入、継続的なコミュニティ支援などを通じて、学習の継続性を高める仕組み

を構築する必要がある。

4. 結論

本研究は、「AIアウトプットゼミ®」の実施を通じて、AIが大学生の英語学習において効果的なツールとなりうる可能性を実証した。この実践は、個別化されたフィードバックの提供、実践的な対話練習の機会、および学生主導型学習の有効性を明確に示した。

本研究の結果は、日本の英語教育の課題に対するAIの潜在的な貢献を示唆するとともに、生涯学習におけるAIリテラシー教育の新たな方向性を示唆するものである。今後は、より大規模な対象者での検証を通じて、AIが言語教育の未来に与える影響をさらに深く探求していく。

5. 参考文献

- Levine, T. H., & Marcus, A. S. (2010). How the structure and focus of teachers' collaborative activities facilitate and constrain teacher learning. *Teaching and Teacher Education*, 26(3), 389-398.
<https://doi.org/10.1016/j.tate.2009.03.001>.
- Nishanthi, R. (2018). The Importance of Learning English in Today World. *International Journal of Trend in Scientific Research and Development*, 3(1), 871-874.
<https://www.ijtsrd.com/papers/ijtsrd19061.pdf>
- Obari, H., Lambacher, S., & Kikuchi, H. (2020). The impact of using AI and VR with blended learning on English as a foreign language teaching. *CALL for widening participation: short papers from EUROCALL 2020*.
<https://doi.org/10.14705/rpnet.2020.48.1197>.
- Shaikh, S.; Yayilgan, S.Y.; Klimova, B.; Pikhart, M.

(2023).

Assessing the Usability of ChatGPT for
Formal
English Language Learning. Eur. J. Investig.
Health
Psychol. Educ., 13, 1937-1960.
<https://doi.org/10.3390/ejihpe13090140>

<https://doi.org/10.1002/rev3.3433>

Siddiqui, S. K., Qadri, F. Y., & Chachar, Z. A.
(Trans.).

(2023). Developing Proficiency in English
Language
and Embarking on the Journey of Global
Entrepreneurship: A Pathway to Achieving
Success.
Journal of Entrepreneurship, Management,
and
Innovation, 5(5), 821-837.
<https://doi.org/10.52633/jemi.v5i5.359>

Smith, C. (2025). Challenges in English Language
Education in Japan: Policy vs. Practice.
European
Journal of Education and Pedagogy, 6(2), 53–
63.
<https://doi.org/10.24018/ejedu.2025.6.2.912>

Taguchi, Naoko. (2005). The communicative
approach in Japanese secondary schools:
Teachers' perceptions and practice. The
Language Teacher. 29. 3-12.

T. Y. Wu, S. Z. He, J. P. Liu, S. Q. Sun, K. Liu, Q.-
L. Han, and Y. Tang, “A brief overview of
ChatGPT: The history, status quo and
potential future development,” *IEEE/CAA J.
Autom. Sinica*, vol. 10, no. 5, pp. 1122–1136,
May 2023. doi: [10.1109/JAS.2023.123618](https://doi.org/10.1109/JAS.2023.123618)

Zirar, A. (2023). Exploring the impact of language
models,
such as ChatGPT, on student learning and
assessment.
Review of Education, 11, e3433.